

放課後のゴールデンタイムを提供する
子どもの貧困救済プログラム

きたたん栄口(えぐち) デイゴ倶楽部2019

- ☆運営テーマ:こどもの頃から人脈作り
- ☆展開コンセプト:会(い)ちゃりば家族(やーにんじゅ)
【※出会えば家族の意味】



特定非営利活動法人 沖縄ハンズオンNPO

◎沖縄ハンズオンNPOの取り組み

(DVD紹介)

1. 沖縄ハンズオン文化継承活動
→郷土劇、異年齢・多世代交流会
2. 地域づくりに貢献する青少年人材
育成
3. 生きる力を学ぶ社会体験活動

◎沖縄県の課題

①困窮層の割合4人に1人が貧困
(困窮世帯:約25パーセント / 2018年沖縄県調査)

②沖縄県内離婚率

約2.44%(全国:約1.7%)

③ひとり親求職の割合

約6.4%(全国:約3.8%)

◎課題

- ①学校と地域と行政（福祉関連機関）、家庭との情報共有の在り方で（個人情報）**潜在的困窮世帯**の存在が見えにくい。
- ②高校退学率、就職後離職率が高い。**メンター（人生の指導者）**から学ぶ機会が少ない。
- ③離婚率が高く、片親世帯が多い。**孤食**が増え、**自律支援**の根本的な解決になっていないケースが多い。

◎デイゴ倶楽部プログラム

①子どものなせに答える学習支援 ワークショップ & 講座

1. 社会体験
2. 歴史体験
3. 生活体験

◎今後の展開

① **生きる力**を身につける活動
味覚体験を日常食に繋ぐ

② **育てるから育ちへ**
食品ロスに取り組む企業や農家連携

③ **地域課題解決** **ノンストップ型**へ
ダブルケアに悩むシングルマザー
沖縄に在来する花や野菜の種を継承

- ★三つのキーワード
(共感→転換→習慣)を
期軸に展開
- 人材育成に付加価値をつける

◎ロードマップ

①1年目：他人との絆を大切にしている肝心
(ちむぐる)活動の芽生え(共感)

②2年目：地域との絆を大切にしている放課後
履歴書(ポートフォリオ)づくり活動への芽生え
(価値転換)

③3年目：未来との絆を大切にしている志縁の
芽生え(習慣化)